

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース・1年次	授業方法	講義・実習	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅰ	担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	「自律」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。				
到達目標	学校内外の行事を通して学生のチャレンジ精神・感謝等の「学生クレド項目」が日常生活から率先して行えるようになる。評価方法に関しては各行事ごとの振り返りレポートと学生の個別ガイダンスを合わせた評価C以上取得。(A・B・C・Dの4段階評価とし、レポート、ガイダンス内容等を学校で定めた成績評価の基準とする)				
授業計画	総授業時間数 84 時間 授業回数 84 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	LHR ロングホームルーム(クラス行事、学生個別ガイダンス等を含む)			46
	2	新入生歓迎ビーチパーティ			4
	3	学校全体運動会			4
	4	キャリアデザイン(就職実務)			30
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		科目単位数		2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント				
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等) 2. 学校行事(ビーチパーティやその他行事等)に関しては時間外で準備対応等がある。				
成績評価 方法	出席率、授業態度、週末テスト、提出課題等の結果により総合的に評価する。				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	キャリア開発実践Ⅰ		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	就職活動における最も重要な「面接試験」の対策を行う。入退室時の挨拶等基本的なものから、自己PRや志望動機をしっかりと確立させる。					
到達目標	1. リクルートスタイル基準の身嗜みができていて第一印象が良い。 2. 元気・明朗・笑顔で面接に臨むことができる。 3. 質問応答が明確で、無理のない応答ができる。					
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 30 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	自己紹介・シラバス配布・科目評価方法・センスアップセミナーについて				2
	2	履歴書作成練習				4
	3	面接練習				16
	4	センスアップセミナー（プレセンスアップセミナー含む）				8
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			1	合計時間数
教科書	KBC学園 就職活動の進め方					
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)					
	2. 外部依頼によるスーツ着こなし講習					
成績評価 方法	出席率、授業態度、課題発表、提出課題等の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	情報Ⅰ-①②		担当者	吉原亜矢子・喜名和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	PC操作の基本、ワード及びエクセルの基本操作を身に付ける事を目的とし、実践的なトレーニングを実施する。					
到達目標	日本語ワープロ検定試験3級以上、日本情報処理技能検定3級以上取得 ①タッチタイピングで10分間300文字以上、及び定型ビジネス文書の作成ができる。 ②四則計算や「IF」など、基本的な関数処理ができる。					
授業計画	総授業時間数 68 時間 授業回数 68 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	ワープロ検定について(パソコン室の使い方等の注意事項)				2
	2	4級速度模擬問題				4
	3	文書作成の注意事項について				2
	4	4級通信文作成練習				2
	5	4級通信文作成模擬問題				2
	6	3級通信文作成練習				3
	7	3級通信文作成模擬問題				3
	8	模擬問題演習(速度＋通信文)				20
	9	表計算作成についての説明				5
	10	四則計算、関数の説明				5
	11	3級模擬問題				20
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数		2	合計時間数	
教科書	日本語ワープロ検定試験模擬問題集3・4級編及び情報処理(表計算)模擬問題3・4級編					
時間外 学習	パソコン室にて過去問題について、自主学習を行う。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬問題の成績、検定試験の結果等総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次	授業方法	Interactive English	講義時期	通年
授業科目	英語コミュニケーション I	担当者	ダン・アントンセン	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	基礎的な英会話を取得する。日常生活なものから、少し高度な空港業務に関する内容も導入し、就職後を見据えて実践する。				
到達目標	Using basic English conversation through beginners level English. Showing capability to use English to introduce one's self competently				
授業計画	総授業時間数 36 時間 授業回数 36 回 1回授業 50分				授業時間数
	1	Simple Self Introductions!Introducing Your Friend!			4
	2	Tell me about your family Describe your job			4
	3	What did you eat for lunch? What kind of food do you like to eat?			4
	4	What was your childhood like? Tell us about your best friend?			4
	5	What is your favorite holiday? What is your favorite season?			4
	6	What is your favorite country to live? Where do you like to travel?			4
	7	What is the craziest thing you have done and the strangest thing you have			4
	8	What is your dream? Who is your "idol"?			4
	9	What are your main goals for this year? What are your plans for your next			4
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		科目単位数		1	合計時間数
教科書	オリジナルプリント				
時間外 学習					
成績評価 方法	Class Participation 50%, Class Presentation 50%				
	出席率、授業態度、模擬問題の成績、検定試験の結果等総合的に評価する。				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介		—			

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	沖縄観光概論 I		担当者	仲井間 利加子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	沖縄の観光地について学び、また見聞・体験を通して、歴史・文化や暮らしを理解し、観光業発展につなげる。					
到達目標	1.沖縄の地理、概要を知る 2.沖縄の文化を知る事(ブクブク茶) 3.沖縄の41市町村を理解する事					
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 30 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	沖縄観光とは？・メラビアン の法則・ペーパー紹介				4
	2	DVD鑑賞(対馬丸)				4
	3	市内研修と首里城公園 課外授業				6
	4	沖縄の伝統工芸				2
	5	沖縄の伝統芸能				2
	6	沖縄の食文化				2
	7	沖縄語(しまくとぅば) 言葉の文化				2
	8	琉球・沖縄の歴史				2
	9	ブクブク茶体験				2
	10	期末確認テスト				4
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	うちな～観光教本(沖縄コンベンションビューロー)					
時間外 学習	1. ブクブク茶体験					
	2. 那覇市内研修					
成績評価 方法	出席率、授業態度、豆テスト等総合的に評価する。					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備 考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	ヒューマンエデュケーションⅠ(志学Ⅰ)		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念と学生行動指針に沿い、行動の仕方、心の持ち方、あるべき姿を深く学び考え、社会から必要とされ続ける“人財”となるべく基本的思考、行動習慣を身につけていく。					
到達目標	志学を通して各章ごとの「学生クレド項目」が日常生活から率先して行えるようになる。評価方法に関しては各行事ごとの振り返りレポートと出席率、志学の教科書記入内容等を合わせた評価C以上取得を目標とする。(A・B・C・Dの4段階評価とし、学校で定めた成績評価の基準とする)					
授業計画	総授業時間数 34 時間 授業回数 34 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	志学Ⅰ 序章				3
	2	志学Ⅰ 第1章 ～感謝(クレド1)～				3
	3	志学Ⅰ 第2章 ～感動(クレド2)～				2
	4	志学Ⅰ 第3章 ～思いやり・気配り(クレド3)～				2
	5	志学Ⅰ 第4章 ～明朗(クレド4)～				2
	6	志学Ⅰ 第5章 ～挨拶(クレド5)～				2
	7	志学Ⅰ 第6章 ～素直(クレド6)～				2
	8	志学Ⅰ 第7章 ～プラス思考(クレド7)～				2
	9	志学Ⅰ 第8章 ～チャレンジ精神(クレド8)～				4
	10	志学Ⅰ 第9章 ～永久戦力(クレド9)～				4
	11	志学Ⅰ まとめ、振り返り				4
	12	志学講演会				4
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱ					
時間外学習	1. 志学で学んだクレド項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)					
成績評価方法	出席率、授業態度、レポート提出状況等総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	ビジネスマナー I		担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	企業現場で必要となる、ビジネスマナー・敬語・働く姿勢・心構えのほか、一般教養や社会的常識、社会制度などの知識も習得する。					
到達目標	1. 社会人として基本的な心構えができています。 2. 丁寧語、謙譲語など基本的な敬語の知識を習得している。 3. 姿勢やお辞儀など、基本的動作や電話応対などを習得している。					
授業計画	総授業時間数 38 時間 授業回数 38 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	シラバス配布・科目評価方法・授業の進め方・授業の目的と目標				2
	2	社会人としての心構え				2
	3	言葉遣いの基本(話の仕方、聞き方・敬語の基本)				2
	4	電話応対				4
	5	訪問のマナー				4
	6	携帯ニュースと新聞の違いを理解する・新聞授業の目的を理解する				4
	7	スクラップブック使用方法・実際に新聞を読んで曜日の違いを確認する				4
	8	新聞を読む・トップ記事のリード要約・お気に入り記事のスクラップ				4
	9	3つの記事を選びリードの要約・分からない用語をピックアップし調べる				4
	10	まとめた記事について各グループでディスカッションを行う				4
	11	最終まとめテスト実施				4
	12					
	13					
	14					
	15					
				科目単位数	2	合計時間数
教科書	テキスト:実践ビジネスマナー					
時間外 学習	読書や新聞を読み語彙力を上げる					
	様々な年代の方々と実際に会話をすることを実践し、敬語力を向上させる					
成績評価 方法	家庭学習課題提出、出席率、授業態度、確認テスト、期末テストの結果により					
	総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	エアライン実務 I (GS/GH)	担当者	市原 瑞貴・吉原亜矢子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	航空会社の業務について、旅客部門、搭載部門について専門用語や航空法に基づく規則を学ぶ。				
到達目標	1. 空港で使用されるコード、特殊車両、航空用語等が答えることができる。 (確認テスト100点満点中60点以上で合格) 2. 那覇空港を就航する各空港の3レターコードを答えることができる。 (30空港中24空港以上正解)				
授業計画	総授業時間数 40 時間 授業回数 40 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	エアライン実務を始める前に			2
	2	航空会社と2レター アライアンス ①航空知識			2
	3	3レター ①航空知識			2
	4	各航空機機種説明 ①航空知識			2
	5	那覇空港従事航空会社概要紹介 ①航空知識			2
	6	1～6まとめテスト ①航空知識			2
	7	グランドハンドリング業務			10
	8	グランドスタッフ業務			18
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		科目単位数		2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント				
時間外 学習	航空用語、空港コード等の授業で学んだ知識の復習を各自で進める。				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/			

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	実用英語 I		担当者	新里・ノール・森永・知花	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検合格に必要な英語力(語彙・文法・読解・ライティング、リスニング)を習得する。					
到達目標	・英検出題頻度の高い1,000語を理解できる。 ・英文法の基礎を理解し、30～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。					
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 36回 1回授業 45分					授業時間数
	1	オリエンテーション				2
	2	実力診断テスト(模擬試験)				2
	3	大問1対策: 語彙・イディオム、文法				2
	4	大問2対策: 語彙・イディオム、長文読解(空所補充)				2
	5	大問3対策: 語彙・イディオム、長文読解(Email、長文読解)				4
	6	大問4対策①: 語彙・イディオム、ライティング(要約/Email)				4
	7	大問4対策②: 語彙・イディオム、ライティング(英作文)				4
	8	リスニング対策(問題演習、シャドーイング、ディクテーション)				4
	9	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説				4
	10	1次試験対策総まとめ				4
	11	2次試験対策(問題内容・解答方法、質問応答練習、模擬面接)				4
	12					
	13					
	14					
	15					
				科目単位数	1	合計時間数
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他					
時間外 学習	単語学習、ライティング(要約/Email、英作文)他					
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト40P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
経歴紹介						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次	授業方法	演習		講義時期	前期
授業科目	Listening I	担当者	新里玲子		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通してリスニング問題の出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要なリスニングスキルを身に着ける。					
到達目標	・各英検・TOEICリスニング問題を聞いて質問を解くことができる。 ・リスニング問題正答率が70%以上					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	オリエンテーション・トレーニング手法の確認				2
	2	演習問題				4
	3	スクリプト確認・シャドーイング・ディクテーション				12
	4	過去問題				12
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数		1	合計時間数	
教科書	2026年度版過去全6回全問題集(旺文社自作プリント)					
時間外 学習	週1回ディクテーション課題					
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	Grammar I		担当者	新里玲子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	英文法の基礎を固め、文法的に正確な英文を作成する能力を身に着ける。					
到達目標	・英語4技能の定着に必要な不可欠な英文法力を身に付ける。 ・テーマに沿った40文字～100文字の英作文を作ることができる。					
授業計画	総授業時間数 24時間 授業回数 24回 1回授業 45分					授業時間数
	1	オリエンテーション/実力診断テスト				2
	2	現在形・過去形・現在完了				2
	3	受動態・動詞活用				2
	4	未来形・助動詞・動詞				2
	5	There/It、疑問文・間接話法				2
	9	代名詞・所有格・形容詞・副詞				4
	10	文法まとめ、確認テスト				4
	12	演習問題				6
	13					
	14					
	15					
	科目単位数			1	合計時間数	24
教科書	Raymond Murphy『マーフィーのケンブリッジ英文法(中級編)第4版』(Cambridge University Press)					
時間外 学習	単語学習・宿題他					
成績評価 方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	演習		講義時期	前期
授業科目	Reading&Vocabulary I		担当者	新里・ノール・森永・知花		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・英検およびTOEICの頻出語彙をマスターし、限られた時間内で正確に英文を理解する「戦略的読解力」を養成する。						
到達目標	・接頭辞・接尾辞や文脈から意味を推測でき、試験頻出の重要語彙1,500語を適切に識別できる。 ・パラグラフごとの要旨を素早く掴む「スキミング」と、特定の情報を探し出す「スキニング」を使い分け、制限時間内に問題を解くことができる。 ・英検・TOEIC リーディング問題の正答率60%以上						
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分						授業時間数
	1	基礎構築					6
	2	英検・TOEIC対策					10
	3	複合パッセージ攻略					6
	4	模擬試験・解答解説・振り返り					8
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
				科目単位数	1	合計時間数	30
教科書	2026年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他						
時間外 学習	単語学習(学習アプリ使用)他						
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト20P】【提出課題10P】【評価テスト50P】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考				
実務経験紹介		—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	ビジネス基礎能力 I	担当者	大原簿記公務員専門学校	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	就職試験(筆記)で出題される義務教育レベルの国語、数学、時事関連の復習を行う。また、SPI対策も行い、基礎学力強化を図る。				
到達目標	1. 「書く」「話す」について、学んだ敬語を実践できる。 2. 一般社会で触れる文章・新聞などの漢字の読み・書きができ内容を理解することができる。 3. 四則の計算、簡単な方程式・文章問題を解くことができる。 4. 各単元に沿った問題を理解し、適した計算方法を使い問題を解くことができる。 5. 時事に関する最新の話題について、知識を習得している。				
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 16回 1回授業 45分				授業時間数
	1	(国語)漢字の読み・書き			1
	2	(数学)四則計算			1
	3	(国語)熟語・慣用句			1
	4	(数学)角度の計算			1
	5	(数学)割合・面積・体積			1
	6	(数学)分数のかけ算・わり算			1
	7	(数学)方程式・不等式			2
	8	時事問題			1
	9	(数学)速さ・道のり・時間の関係			1
	10	(数学)反比例・文字式 連立方程式			1
	11	(国語)敬語の言い表し方(尊敬語、謙譲語、丁寧語)			1
	12	(数学)数列			1
	13	(数学)文章問題			1
	14	確認テスト			2
	15				
		科目単位数		1	合計時間数
教科書	最新最強の適性検査クリア問題集 ’24年度				
時間外 学習	インターネット教材(すららネット)を使用し自宅学習を行う				
成績評価 方法	家庭学習課題提出、出席率、授業態度、確認テスト、期末テストの結果により				
	総合的に評価する。				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	実習		講義時期	通年
授業科目	グランドハンドリング研修Ⅰ		担当者	市原 瑞貴/企業担当		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	企業派遣講師による主要職種の概要に関する知識を座学と空港内での研修を通して職種毎の作業手順、順守すべき諸規則等を習得する。 フォークリフトの運転免許取得を目指すとともに、フォークリフトの操作方法、可動範囲、安全確認等の知識・技術を取得する						
到達目標	1. エアライン実務基礎の振り返りテストの合格。(100点満点中80点以上正解で合格とする) 2. フォークリフト運転技能講習修了の認定を関連団体より交付						
授業計画	総授業時間数 70時間 授業回数 70回 1回授業 45分						授業時間数
	1	久米島研修					20
	2	企業連携授業(JLSAO)					14
	3	企業連携授業(OKAAP)					6
	4	県外空港見学研修					30
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
		科目単位数				1	合計時間数
教科書	オリジナルプリント						
時間外 学習	エアライン実務知識の復習を各自で進める。						
	エアライン実務基礎の振り返り試験不合格者の学生は時間外に追試験を実施する						
成績評価 方法	出席率、授業態度、研修日誌等の結果により総合的に評価する。						
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	グランドハンドリング実習 I		担当者	市原 瑞貴/企業担当	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	エアライン実務・エアポート実務・企業派遣講師による授業を空港内での実習を通して職種毎の作業手順、順守すべき諸規則等を習得する。					
到達目標	1. エアライン実務基礎の振り返りテストの合格。(100点満点中80点以上正解で合格とする) 2. 4週間(2週間×2社)の企業インターンシップ終了後のレポートにてC以上の評価結果(A・B・C・Dの4段階評価とする)					
授業計画	総授業時間数 110時間 授業回数 110回 1回授業 45分					授業時間数
	1	インターンシップ(JLSAO)				30
	2	インターンシップ(OKAAP)				30
	3	フォークリフト運転講習				30
	4	EFR				20
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			3	合計時間数
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	エアライン実務知識の復習を各自で進める。					
	エアライン実務基礎の振り返り試験不合格者の学生は時間外に追試験を実施する					
成績評価 方法	出席率、授業態度、研修日誌等の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	危険物法令学		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	消防法で定める危険物・貯蔵方法についての諸規則を学ぶ。					
到達目標	1. 製造所等の名称と用途・指定数量の計算方法がわかる					
授業計画	総授業時間数 37時間 授業回数 37回 1回授業 45分					授業時間数
	1	法令第一章～消防法～				8
	2	法令第二章～政令～				6
	3	法令第三章～規則～				4
	4	法令模試(誤答レポート作成も含める)				19
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	向学院 基礎から最新問題までよくわかる 乙四類危険物取扱者受験教科書					
時間外 学習	1.教科書の練習問題を各自で進める。					
	2.校内模試試験結果の誤答レポートの作成を各自で進める。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬テスト、本試験の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	危険物物理学		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	消防法で定める物理的・科学的知識やその性質と消火法などについて学ぶ。					
到達目標	1. 状態変化の名称と特徴がわかる。 2. 燃焼の仕組み(燃焼の3要素)と消火方法を理解し説明できる					
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 36回 1回授業 45分					授業時間数
	1	物理第一章～物理化学の基礎～				8
	2	物理第二章～燃焼について～				6
	3	物理第三章～消火について～				4
	4	物理模試(誤答レポート作成も含める)				18
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	向学院 基礎から最新問題までよくわかる 乙四類危険物取扱者受験教科書					
時間外 学習	1.教科書の練習問題を各自で進める。					
	2.校内模試試験結果の誤答レポートの作成を各自で進める。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬テスト、本試験の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	危険物性質学		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	消防法別表に定めるガソリンや灯油などの引火性液体の知識と特性を学ぶ					
到達目標	1. 引火性液体の各級の理解し説明することができる。 2. ガソリン、灯油、アルコール類の引火点を理解し問題に答えることができる (引火点の小テスト100点満点中60点以上で合格とする)					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	性質第一章～乙種4類以外の危険物の特性について～				2
	2	物理第二章～各石油類の性質について～				10
	3	物理模試(誤答レポート作成も含める)				18
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	向学院 基礎から最新問題までよくわかる 乙四類危険物取扱者受験教科書					
時間外 学習	1.教科書の練習問題を各自で進める。					
	2.校内模試試験結果の誤答レポートの作成を各自で進める。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬テスト、本試験の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	エアポート実務Ⅰ		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	業界で使用する航空用語や、航空支援特殊車両の特性等、航空機地上支援業務に特化した専門的・実践的な知識を学び、入社後のキャリア形成を図る。					
到達目標	1. 前期で学んだ知識の復習問題の合格することができる。(100点満点中80点以上で正解で合格とする) 2. 航空用語(応用)空港特殊車両(応用)の筆記テストの合格点到達。(それぞれ100点満点中60点以上正解で合格とする)					
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 30 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	前期の復習(3レター、2レター、航空用語基礎、航空危険物)				2
	2	航空用語(応用)				4
	3	空港特殊車両(応用)				2
	4	グランドハンドリング作業工程時間(STAY TIME)				4
	5	機体別コンテナ収納台数、Door Side				4
	6	出発から到着までの各部門別作業一連の流れ				4
	7	貨物部門について				4
	8	那覇空港内フィールドワーク				4
	9	学年末テスト				2
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	前期で取得したエアポート実務の知識の復習を各自で進める。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、豆テスト等の結果により総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース・1年次		授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	チームベースドプロジェクトⅠ		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	社会性を磨く科目としてKBC学園の「学生クレド」に基づいた行動を実践することを目的としている。校内、校外の授業やイベントの様々な人とかかわる機会の中で自分の役割について考え行動する授業。					
到達目標	学校内外の行事を通して学生のチャレンジ精神・感謝等の「学生クレド項目」が日常生活から率先して行えるようになる。評価方法に関しては各行事ごとの振り返りレポートと学生の個別ガイダンスを合わせた評価C以上取得。(A・B・C・Dの4段階評価とし、レポート、ガイダンス内容等を学校で定めた成績評価の基準とする)					
授業計画	総授業時間数 36 時間 授業回数 36 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	夏フェス準備				22
	2	夏フェス本番				12
	3	振り返り				2
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			1	合計時間数
教科書	オリジナル作成資料					
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する					
	2. 学校行事(夏フェス)に関しては時間外で準備対応等がある。					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	講義・講義	講義時期	前期
授業科目	国際航空貨物取扱基礎		担当者	市原瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	国際航空貨物輸送の基礎知識、時刻表や運賃計算等を学ぶ。					
到達目標	①国際航空貨物の時刻表の見方を理解できる。 ②貨物の端数処理、適用重量、運賃計算ができる。 ③前期末テストで合格点(100点満点中60点以上)を取得できる。					
授業計画	総授業時間数 35時間 授業回数 35回 1回授業 45分					授業時間数
	1	国際航空貨物について				2
	2	航空貨物の時刻表のみかた				4
	3	端数処理について				4
	4	IATAエリア/サブエリア				4
	5	カントリーコード				4
	6	時差計算				2
	7	運賃計算について				12
	8	期末テスト				3
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	空港スリーレターコード、専門用語を覚える					
	自宅課題プリント暗記(確認テスト有)					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家 ②. 教員		備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	フィジカルトレーニング実習Ⅰ		担当者	市原 瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	航空業界(グランドハンドリング業務)で必要とされる体力・チームワーク力の向上を図る					
到達目標	1. 学期末に行われる体力測定の基準を合格することができる。 (例として:長距離走3kmを1時間以内に走りきることができる等)					
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 30 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	フィジカルトレーニング① 持久走				3
	2	フィジカルトレーニング②～⑥ 体育館にて筋力トレーニング並びに球技				15
	3	フィジカルトレーニング⑦～⑧ トレーニングジムにて筋力トレーニング				6
	4	フィジカルトレーニング⑨ ボルダリング				3
	5	体力測定テスト				3
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			1	合計時間数
教科書	無					
時間外 学習	各自で自主トレーニングを行う					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科 グランドハンドリングコース1年次		授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	情報		担当者	吉原亜矢子・喜名和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	PC操作の基本、ワード及びエクセルの基本操作を身に付ける事を目的とし、実践的なトレーニングを実施する。					
到達目標	日本情報処理技能検定3級以上取得 ①四則計算や「IF」など、基本的な関数処理ができる。					
授業計画	総授業時間数 68 時間 授業回数 68 回 1回授業 45分					授業時間数
	1	表計算作成についての説明				5
	2	四則計算、関数の説明				5
	3	3級模擬問題				20
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			1	合計時間数
教科書	情報処理(表計算)模擬問題3・4級編					
時間外 学習	パソコン室にて過去問題について、自主学習を行う。					
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬問題の成績、検定試験の結果等総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介		—				